

日時

2023年 12月18日(月)

14:00～17:00



体験型

会場

奈良先端科学技術大学院大学

〒630-0101

奈良県生駒市高山町8916-5



主催:IEEE関西支部, LMAG, MDC 共催:TPC 協賛:IEEE EMCS JJC

申込期限:12月11日(月)

定員:現地参加 20名・オンライン参加 定員設定なし

参加費:無料

現地参加者 集合場所・時間:情報科学棟 玄関ロビー 13:50

参加申込先 ▶ <https://forms.gle/4UeVrNpvTsDUKkMQ7>

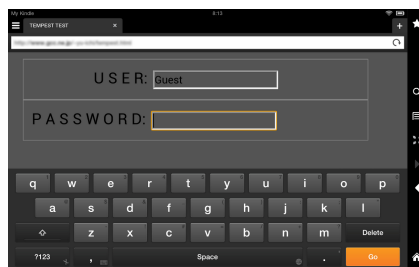
「電磁波と情報セキュリティ」

— 不要放射はどのように情報機器のセキュリティを低下させるのか? —

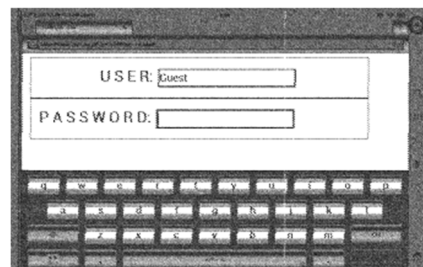
講演者: 林 優一 教授

奈良先端科学技術大学院大学

設計者の意図に反して電子機器から放射される電磁波は「不要放射」とみなされ、他の電子機器の正常な動作を妨げる可能性があることから、EMC規制・規格によって制限されている。一方、こうした規制・規格を満たして出荷された電子機器からも僅かに不要放射が生じており、こうした不要放射には機器内部の情報が含まれ、セキュリティの低下を引き起こす可能性がある。そこで本講演では、機器内部の情報が不要放射を通じて機器外部に漏えいするメカニズムを解説すると共に、そうした脅威の対策についても言及する。また、講演後のハンズオンを通じて不要放射が引き起こすセキュリティ低下の問題を実際に体験する。

不要放射を観測して
情報を取得する攻撃者

タブレットの画面



不要放射から再構築した画面

今回は講演の内容を体験できるハンズオンを用意
しています (IEEE会員限定、先着順)

